

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年1月12日(2017.1.12)

【公開番号】特開2016-104119(P2016-104119A)

【公開日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2016-035

【出願番号】特願2015-206151(P2015-206151)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 13/53 (2006.01)

A 6 1 L 15/60 (2006.01)

【F I】

A 4 1 B 13/02 D

A 6 1 F 13/18 3 0 7 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月29日(2016.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無機微粒子の表面に疎水性抗菌剤が付着している抗菌性微粒子と、吸水性ポリマーとを含み、該抗菌性微粒子が該吸水性ポリマーの表面に付着しており、該疎水性抗菌剤は、25
5の純水に対する溶解度が10.0g/100g以下である吸水性ポリマー組成物。

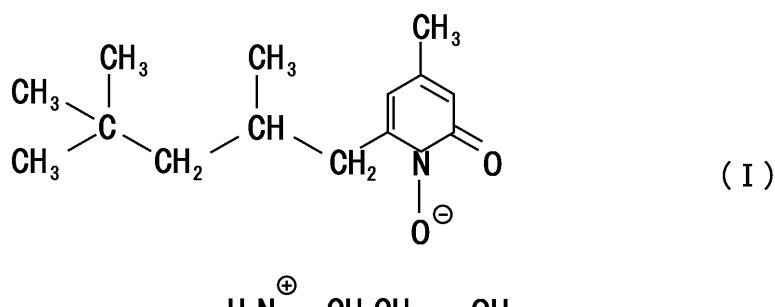
【請求項2】

前記吸水性ポリマーの表面の一部が露出している請求項1に記載の吸水性ポリマー組成物。

【請求項3】

前記疎水性抗菌剤は、下記式(I)で表される物質、セチルリン酸ベンザルコニウム、トリクロサン又はジンクピリチオンである請求項1又は2に記載の吸水性ポリマー組成物。

【化1】



【請求項4】

前記無機微粒子はシリカ微粒子である請求項1～3の何れか一項に記載の吸水性ポリマー組成物。

【請求項 5】

前記無機微粒子は乾式シリカである請求項 1 ~ 4 の何れか一項に記載の吸水性ポリマー組成物。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 の何れか一項に記載の吸水性ポリマー組成物を含む吸収性物品。

【請求項 7】

疎水性抗菌剤を無機微粒子の表面に付着させて抗菌性微粒子を得る第 1 の工程と、この抗菌性微粒子を吸水性ポリマーの表面に付着させて吸水性ポリマー組成物を得る第 2 の工程とを有し、

前記疎水性抗菌剤は、25 の純水に対する溶解度が 10 . 0 g / 100 g 以下である
、吸水性ポリマー組成物の製造方法。

【請求項 8】

前記第 1 の工程は、疎水性抗菌剤を溶媒に溶解させて抗菌剤溶液を得、該抗菌剤溶液と無機微粒子とを混合した後、その混合物を乾燥させて溶媒を除去することにより前記抗菌性微粒子を得る請求項 7 に記載の吸水性ポリマー組成物の製造方法。